

黒川 清 の 推薦書 January, 2017

Ruth Benedict ベネディクト; 「菊と刀」 1948

丸山真男 ; 「日本の思想」 1961

中根千恵; 「タテ社会の人間関係」 1967; 「タテ社会の力学」1978 (文庫版 2009)

Karel van Wolferen ウォルフレン; 「日本権力構造の謎」 1990、ほかの著書

Samuel Huntington ハンチントン; 「文明の衝突」 1996、特に邦訳版の「まえがき」。

Ivan Hall イヴァン ホール; 「知の鎖国」 1997 ¥

John Dowers ダワーズ; 敗北を抱きしめて (2000)

Richard Samuels サムエルズ; 3.11; 震災は日本を変えたのか (2013)

David Pilling ピリング; 日本-- 喪失と再起の物語 (2014)

R. Taggart Murphy マーフィー; 日本-- 呪縛の構造 (2015)

Gillian Tett テット; サイロ・エフェクト (2015)

黒川 清; 規制の虜 : グループシンクが日本を滅ぼす、2016

宇田左近; なぜ異論を唱えない組織は誤るのか、2015